

高级日语(二)试题

课程代码:00610

请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

选择题部分

注意事项:

1. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。
2. 每小题选出答案后,用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动,用橡皮擦干净后,再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

問題一. 次の文の _____ に入れる最も適当な言葉を A、B、C、D の中から一つ選びなさい。(2 * 10 = 20 点)

1. 花見 _____、高校時代の友達の家へ遊びに行った。
A のかたわら B のうちに C かたがた D ながら
2. 昔に比べて体力が衰えた _____、まだまだ若者に負けない。
A だけあって B とはいえ C にひきかえ D とすれば
3. 試験まであと一週間しかない。もはや一日 _____ 無駄にはできない。
A ならでは B どころか C たりとも D までも
4. 弟が社交的なタイプなの _____、兄は人前に入るのを嫌うタイプだ。
A にひきかえ B はもとより C とすれば D とともに
5. 最近のテレビ番組はつまらないドラマや歌番組が多く、退屈 _____。
A 極まりない B 極まるない C 極まりだ D 極まるだ。
6. うちの会社の部長 _____、口で言うばかりで全然実行しようとししない。
A としたら B ときたら C ときて D として
7. 今はどんな山奥の村 _____、電気がつかないところはない。
A であれ B において C でもって D につき
8. 子供では _____、アイスクリームを食べすぎてお腹を壊すなんてバカだよ。
A あれ B あるまいし C あろうが D なくて
9. いい香りと甘さ _____、その果物は今若い女性の間で人気がある。
A といえども B と相まって C ときたら D とはいえ
10. 京都は古都 _____、落ちつきのある街だ。
A ならでは B ながらも C なくしは D なしに

問題二. 次の諺の解釈に最も適当だと思う諺を A、B、C、D の中から一つ選びなさい。

(2 * 5 = 10 点)

11. 覚悟ができていて、物事に動じない。

A 習うより慣れよ

B 怠け者の節句働き

C 時は金なり

D 腹が据わる

12. だれもかれも。なにもかも。

A 猫も杓子も

B 能ある鷹は爪を隠す

C 花も実もある

D 火に油を注ぐ

13. 病気は気の持ちようで、よくも悪もなるということ。

A 臍で茶を沸かす

B 水魚の交わり

C 沈黙は金

D 病は気から

14. 思慮分別を失うほど好きである

A 事なきを得る

B 目が無い

C 言葉を濁す

D 酒は百薬の長

15. ある人のうわさをしていると、たまたま当人が現れことがよくあるということ。

A 河童の川流れ

B 勝てば官軍

C 馬の耳に念仏

D 噂をすれば影

問題三. 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(2 * 10 = 20 点)

子供というのは、例外なく好奇心をもっている。人間だけではない。動物でも子供は好奇心のかたまりである。それは本能に近いのかもしれない。動物学者はそれを探索と呼んでいる。動物の探索は食べ物を探し出すという目的から備わったものであろう。[A] 必ずしもそれだけではない。彼らは探索そのものを楽しんでいるふしがあるという。動物学者日高敏隆氏によれば、「チンパンジーに探索を禁止すると、〈退屈のあまり〉精神的な障害をきたし、病気になったり異常な行動を始めたりして死んでしまう」のだそうである。

人間の好奇心も、元を正せば、動物の探索と根は同じなのであろう。人間の場合は、同氏によると、「他の動物の場合のように、〈生きる探索〉ではない」ということだ。やはり、どこかで「生きる」こととつながっているのだと思う。まあ、その由来は動物学者に任せるとして[B]、人間の作り出した文化なるものは、人間の好奇心が生んだものといってよい。文明や文化は、好奇心の体系なのである。だから好奇心を失うことは[C] 文化を衰弱させることであり、ひいては生命力を枯渇させることになる。好奇心とは、言ってみれば、人間の生命力の関数なのであって、だから[D]、生命力が横溢している子供はやたらと好奇心が強いのだ。老人になればなるほど好奇心は失われていく。それは老人が物事を体験し尽くした結果というより、[E]、生命力に関係しているように思われる。

問い 16 次の 1 ~ 4 から一番いいものを一つ選んで、文中の [A] に入れなさい。

A それゆえ

B しかし

C しかも

D すなわち

問い 17 次の 1 ~ 4 から一番いいものを一つ選んで、文中の [B] に入れなさい。

A それにしては

B それにしても

C いずれにしても

D したがって

問い 18 次の 1 ~ 4 から一番いいものを一つ選んで、文中の [C] に入れなさい。

A とはいえ

B ただし

C すなわち

D もっとへも

問い 19 次の 1 ~ 4 から一番いいものを一つ選んで、文中の [D] に入れなさい。

Aこそ

Bには

C といって

D ほど

問い20 次の1～4から一番いいものを一つ選んで、文中の[E]に入れなさい。

A ついに B やがて C やはり D たしか

問い21 文中の「それ」は何を指すか。次の1～4から一番いいものを一つ選びなさい。

A こども B 好奇心 C かたまり D 本能

問い22 文中の「ふし」と同じ意味のものを次の1～4から一番いいものを一つ選びなさい。

A 竹にも指にもふしがある。

B 先生はその詩にふしをつけて歌った。

C この作品は彼にとって大きなふしとなった。

D 彼女の言動にはどこか怪しいふしがある。

問い23 文中の「あまり」と同じ意味のものを次の1～4から一番いいものを一つ選びなさい。

A 三十あまりの上品な女性がたずねてきた。

B あまり心配すると、体によくありませんよ。

C 僕は驚きのあまりしばらく声も出なかった。

D 家族を養ってあまりある給料がほしい。

問い24 文中の「好奇心とは言ってみれば、人間の生命力の関数」とはどういう意味か。次の1～4から一番いいものを一つ選びなさい。

A 生命力の強さによって好奇心の度合いも決まるということ

B 物事の体験の数だけ生命力も増していくということ

C 好奇心が人間の文明や文化を生み出すということ

D 好奇心が人間だけに見られる探索だということ

問い25 この文章と合わないものはどれか。次の1～4から最も適当なものを一つ選びなさい。

A 子供というのは、人間も動物も生命力が溢れている。

B 動物というのは、生きるためにだけ本能で探索をする。

C 好奇心というのは、成長するにつれて少なくなる。

D 文化というのは、人間の好奇心の産物である。

非选择题部分

注意事項：

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

問題四. 下線部の言葉の読み方を平仮名で書きなさい。(1 * 10 = 10点)

26. 鴨たちの空腹は一日中癒えない様子である。

①

27. みごとな手作りの逸品ばかりだった。

②

28. 京都には見事にその三拍子が揃っています。

③

29. だから山里を歩くようになったとき、私には解放感があった。

④

30. その羽目の中にはちの巣があるらしい。

⑤

31. こうすればめったに大きな失望やとんでもない違算を生ずる心配が少ない。

⑥

⑦

32. 杜撰な案内記でもあればそういう失敗はなおさらのことである。

⑧

33. 私たちが安直に未開とも低開発とも呼んできた社会。

⑨

⑩

問題五. 下線部の言葉の漢字を書きなさい。(1 * 10 = 10点)

34. 店は小さいがうらてに大きな仕事場を持っている。

①

35. メリケン粉でも、砂糖でも、当時の貴重品の一掬いがさいりょうできたら、どんなによかったろう。

②

36. 京都がどのような土地であるかをよじつに物語っています。

③

37. 僕は少しだけせんぼうの思いをもっていたのかもしれない。

④

38. 山の手線の電車で跳ね飛ばされてけがをした、その後ようせいに、1人で但馬の城崎

⑤

温泉へ出かけた。

39. ぶきように体を振りながら歩く形が思われた。

⑥

40. 工芸家一人一人の個性やデザインのきばつさ、技巧のとくしゅ性を掲げざるを得ない。

⑦

⑧

41. 極めて効果の薄いほねおりぞんになりやすいものである。

⑨

⑩

問題六. 括弧の中の言葉を使って、次の文を日本語に訳しなさい。(3 * 5 = 15点)

42. 要不是你在家磨磨蹭蹭的话，现在我们已经到了旅馆，吃上美味的晚餐了。(～だろうに)

43. 这阵子由于经济不景气，无论走到哪里听到的尽是些让人沮丧的话。(ぱっとしない)

44. 不是我有意要说的，说话的时候不小心对他说了她的事。(～はずみ(で))

45. 我感到十分不安，担心今后会发生什么事。(おそう)

46. 这次集训作为激发生命意志的集训，在师友塾的集训计划中是最受欢迎的。(火をつける)

問題七. 次の文を中国語に訳しなさい。(3 * 5 = 15点)

47. 振り返って西を見ると、大会社の大きなビルが野球場に覆いかぶさるように立っていた。
48. 自然と人間の関係をつなぐもののひとつに、四季という時間の流れがあることを、そのとき私たちはあらためて再発見しているのである。
49. 文明の発達度が低いほど、季節としてあらわれる一年の時間の流れと人間の暮らしが調和していたというのは、人間の歴史の皮肉でもある。
50. だが、期待の後の失望から私が邪推せずにいられなかったのは、手作りだからこそ手を抜いてあるのではないかということだった。
51. 通りに面した入口から入ると奥へ奥へと細長く続く町屋の建物のように、歴史も人も味も芸も、重層的に構成されているように見える。